２Ｆ観光コーナーに　北東北三県　図書ライブラリー（北東北発見文庫）も開館しております。どうぞご利用下さいませ。

～青森県だより～

10月23日は“津軽弁の日”です。

津軽弁の日とは？？・・・【津軽弁の日やるべし会】代表・牧良介＆伊奈かっぺいの提案により、青森県出身の方言詩人・高木恭造(1987 年 10 月 23 日没)の命日を「津軽弁の日」と制定。翌 1988 年から津軽弁による体験記・川柳・俳句・短歌・詩を公募し、毎年応募総数千編前後が寄せられ、当日のチケットは購入が難しいほどの人気イベント。

今年は 20 回目の記念として賞金は 20 万円！あなたの身の回りにある、面白く、楽しく、哀しく、せつない「津軽弁」を作品にして送ってみませんか？（入賞者は、10 月 23 日開催の「第 20 回津軽弁の日」へご招待されます。）

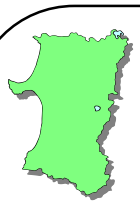
作品の締め切りは 2007 年 9 月 30 日（日）必着。詳しくは【津軽弁の日やるべし会(TEL017-735-7372)】又は 2 階観光コーナーにお尋ね下さい。

☆津軽弁クイズ!!☆

この短い津軽弁わかるべか？

（答）「どこへ行くの？」「お風呂に行くんだよ！」

～秋田県だより～



君のハートよ位置につけ

～『秋田わか杉国体』　9月２９日から県内各地で～

「第６２回国民体育大会」が**９月２９日から１０月９日**まで開かれます。
秋田県で国体が開催されるのは、冬季大会を除けば昭和３６年の「まごころ国体」以来４６年ぶりで、秋天高い県内の８６会場３９競技でそれぞれの郷土の誇りをかけて熱戦が繰り広げられます。

また、１０月１３日から１５日は**「第７回全国障害者スポーツ大会・秋田わか杉大会」**も開かれます

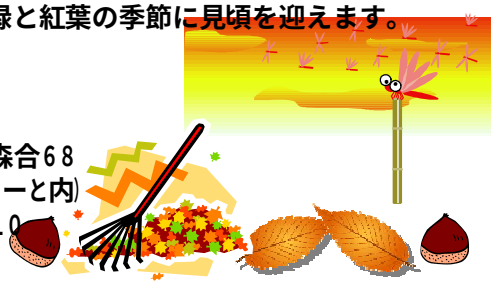
二戸市
馬仙峡

夫婦岩が織り成す景観

二戸市の南の玄関口、馬淵川の清流を挟んでそびえ立つ景勝の地、馬仙峡は昭和２５年頃、二戸市出身の故国分謙吉知事の命名によるもので、折爪岳とともに、昭和３７年に県立自然公園に指定されています。馬仙峡は馬淵川と安比側の合流点から下流の馬淵川の渓谷と、左岸の男神岩・女神岩、右岸の大崩崖一帯が指定地となっています。

木々の彩りの変化により新緑と紅葉の季節に見頃を迎えます。

問い合わせ先
二戸市　商工観光課
〒028－6103
岩手県二戸市石切所字森合68
（カシオペアメッセ・なにゃーと内）
TEL　0195－23－7210



きた東北クイズ
応 募 用 紙
９月 クイズの答え

必要事項を記入の上、２階「観光案内フロア」に設置の応募ボックスにご投函下さい。

お名前

電話番号（　　）　　－

住所

※ご当選の場合は、賞品の発送と同時に、１階物産ｺｰﾅｰと２階観光ｺｰﾅｰに当選者名を掲示させて頂きます。

※記載の個人情報は、きた東北クイズ以外の目的には使用致しません。厳重に保管し、抽選後廃棄処分致します。